

何のために 経営理念が必要なのか

～経営理念の浸透なくして働き方改革はない～

経営者にとって経営理念とは、経営を行っていく上で、その会社の目的、つまり、「なんのために会社経営をするのか」といった基本的なあり方を示します。しかし、我々中小企業は日々の業務に追われて、理念の浸透というところまでは、ハードルが高いところが多いのも確かです。これらを実践して成果を出している島信司講師に事例を入れながら、まず初めに、経営理念は何のために必要なのか、そして、企業の成長に伴い、理念の浸透と働き方改革について講話いただきます。



【例会講師】日創研 経営研究会 本部レクチャラー

有限会社 野間田鍍金工場
代表取締役会長

島 信司 氏

2018年 **3/16**
(金曜日)

時間:18:00～20:15(受付17:30～)
場所:日創研東京センター

1958年生まれ59歳。府立高校卒業後、大学進学を目指して予備校通いも、僅か三ヶ月で進学断念。フリーター中、アルバイト入社して「経営理念」も無い、「就業規則」も無い、そんな会社で、正社員、工場長として現場主義の人間から、社長に就任し、学び始めたことで、殺伐として長年染み付いていた「社風」を変えたいと奮起したのですが..。

社員のほとんどは元々、「自分本位」、「人間嫌い」、「勉強嫌い」なので、無断欠勤での職場放棄、退職が続き、「やっぱダメなものダメ!」と何回も投げ出そうとしたが、「自分が変わらないと、会社も、社員も、お客様も、何も変わらない!」と決めて諦めずに、そして「少しでも、社員とその家族の生活を!会社を!良くしたい!」と言う念いを形にして取り組んできた「理念の大切さ」、「育成方法」や「学び続ける社風作り」、などを考え抜いて理念やビジョン、目標の設定を行った。

2016年創立60周年を機に代表取締役会長就任。現在に至る。

(前年度実績 年間休日130日・年間労働時間1,880時間/事務職1,645時間・休日出勤・残業時間ゼロ)

経営理念:「敬客愛品」お客様に尊敬と感謝を基本とし常に最良の品質・商品・サービスの提供に愛情をもって奉仕の精神で尽くします。

会員・会員企業社員・ご家族・入会希望者：無料 / その他の方：¥2,000

<講師を囲んだ深堀会> 20:30～21:30 お弁当前売り券1,500円(お茶付き)

2018年3月例会 参加チケット		必要事項ご記入の上、必ずご持参ください
氏名	所属経営研究会 東京・その他()	
会社名	電話番号	
<input type="checkbox"/> 社員 <input type="checkbox"/> 家族 <input type="checkbox"/> 入会希望者 <input type="checkbox"/> その他	深堀会 <input type="checkbox"/> 参加 / <input type="checkbox"/> 不参加	
紹介者名(会員名)	申込みFAX. (担当:内迫) 03-3717-6999	

